

ファームウェアリリース・ノート Profoto A1

2018.01

ファームウェアバージョン: B2



Profoto A1 (Canon用)

ファームウェアのアップデートは、USBポートを通じて行うことができます。弊社サイトでメンバー登録していただきますと、今後最新のファームウェアがリリースされると通知が届くようになります。ぜひご登録ください。

このリリースノートの目的は、アップデートについての情報をお届けすることです。製品の詳細につきましては、ユーザーガイドをご覧ください。

ファームウェアのバージョン確認方法

ダイヤルの中心にある設定ボタンを押します。「VERSION」設定のディスプレイからファームウェア・バージョン(下記写真ではA1)を確認できます。



ファームウェア修正内容

- 新機能: HSS自動有効モード
- 新機能: キーロック
- 新機能: モデリングライトのフリッカーフリーモード
- 新機能: モデリングライトの独立使用
- バグ修正: 設定変更後の発光ミス
- バグ修正: Canon製ホットシューに関連する誤発光
- バグ修正: カメラがスリープ状態に入った後のTTL/HSSショットの発光ミス
- バグ修正: 5D mk.II、6D、300D使用時のAF機能の不具合
- バグ修正: オフカメラで5D mk.IIと併用した際の不具合
- モデリングボタン機能変更: 普通押しでモデリングライトのON/OFF、長押しで本体電源のON/OFF
- 設定ボタン機能変更: 長押しでキーロックが有効、ボタンまたはダイヤルが操作されるとロックは解除されます
- その他バグ一般の修正

Profoto製ストロボとの互換性

- TTL、HSSを含む完全対応: Profoto AirTTLフラッシュ
- マニュアルモード対応(TTL、HSS非対応): Profoto Air フラッシュ
- Syncのみ対応: Profoto AirS フラッシュ

対応カメラ一覧(ファームウェア: B2)

Profoto製ストロボ	TTL、HSSを含む完全対応	マニュアルモード対応(TTL、HSS非対応)	Syncのみ対応(TTL、HSS非対応)
A1 AirTTL	✓		
B1X/B1 500 AirTTL	✓		
B2 250 AirTTL	✓		
D2 500 AirTTL	✓		
D2 1000 AirTTL	✓		
Pro-10 2400 AirTTL	✓		
D1 250 Air		✓	
D1 500 Air		✓	
D1 1000 Air		✓	
D4 1200 Air		✓	
D4 2400 Air		✓	
D4 4800 Air		✓	
Pro-8a 1200 Air		✓	
Pro-8a 2400 Air		✓	
Pro-B4 1000 Air		✓	
Pro-B3 AirS			✓
AcuteB2 600 AirS			✓